

第4章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

少子化の進行とともに、子育て環境も変化しています。女性の社会参加に伴う共働き世帯の増加等をはじめ、地域のつながりの希薄化を背景とし、子育てに対する負担感や孤独感を感じる親が増えてきており、子どもの健全な育成に大きな影響を与えています。そのような中で、子どもが健やかに成長できるよう、家庭や地域、学校、園（所）等が子どもの視点に立ち、子どもたちの権利が十分に尊重される子育て社会をつくりあげていくことが求められています。

このような状況に対応していくため、本計画では、これまでに推進してきた「子どもいっぱい 元気な“かたの”～ 子育て 子育て 地域の和（なごみ）～」の基本理念を継承し、地域全体で子どもや子育て家庭への理解を深め支援し、安全で安心して子育てができる環境を整えるとともに、すべての子どもがこころ豊かに育ち、併せて、保護者が喜びや生きがいを感じながら子育てできるまちをめざします。

子どもは、未来のまちの担い手です。

次代の主役である子どもの育ち、子育てを地域全体であたたかく応援し見守っていくことは、未来の“かたの”の元気、活力へとつながっていきます。元気、笑顔があふれるまちづくりをめざして、下記を計画の基本理念として定めます。

基本理念

子どもいっぱい 元気な“かたの”
～ 子育て 子育て 地域の和（なごみ）～

2 基本目標

本計画では、基本理念を実現するための施策の柱として、以下の3つの基本目標を掲げ、子ども・子育て支援を進めます。



基本目標1) すべての子育て家庭を支える まちづくり

核家族化の進行と地域社会の連帯感の希薄化により、育児のための知識や技術が親から子どもへ、または地域住民同士の間で伝えられにくくなっています。その結果、親は相談相手のないまま子育てに取り組まなければならない、育児をする親が孤立してしまい育児不安やストレスに悩む例が増えており、そうした育児不安を背景に児童虐待等が大きな社会問題を招いています。

安心とゆとりをもって子育てを楽しむためには、子育てについて学ぶとともに、子育て支援サービス等の情報を活用し、子育てにあったサービスを上手く活用することが必要となります。

保護者が自己肯定感をもちながら子どもと向きあえる環境を整え、親としての成長を支えるとともに、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援することで、より良い親子関係の形成とより良い子どもの育ちを実現できるまちづくりを推進します。

基本目標2) 子どもの育ちを支える まちづくり

自己の確立が未発達な子どもが多いといわれている昨今、子どもが自立心をもって健全に育成されることが重要となっています。そのために、子どもの生活の主体である家庭、学校、地域が連携し、それぞれの力を最大限に発揮して子どもの教育の活性化を図ることが重要です。

また、困難を抱えた子どもを支援するため、さまざまな手段を用いて必要な支援・制度につなげる・つながる仕組みを構築することが重要です。

次代を担う子どもたちが、失敗を恐れずチャレンジし、生き抜く力を備え、まちの活力と未来を支える人材としての「情（こころ）」を育むことができるまちづくりを推進します。

基本目標3) 地域ぐるみで豊かな子育て・子育てを支える まちづくり

地域の支えあい機能が希薄化する中、すべての家庭の子育てと子育てを地域全体として支え、地域の幸せと笑顔づくりをめざすためには、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の向上を図るとともに、地域全体で子どもの健全な成長を見守り、子育て家庭への支援を図ることが重要です。さらに、子どもたちが孤立することのないよう、行政、地域や団体等が連携し、居場所づくりを進めることが重要です。

子育て家庭の立場に立って、身近な場所で相談することのできる相談体制を充実するとともに、子育て・子育てにかかわる多様な人材、組織等の社会資源が効果的に連携できるよう子育て支援のネットワークを強化し、地域全体で子育てを支えるまちづくりを推進します。

3 施策の体系

基本理念	基本目標	基本施策
子どもいっぱい 元気な “かたの” “子育て 子育て 子育て 地域の和（なごみ）”	1 すべての子育て家庭を支えるまちづくり	(1) 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援 (2) 多様なニーズに応じた保育サービスの充実 (3) 人権教育及び児童虐待問題対応の充実 (4) 障がいのある子ども（支援の必要な子ども）のライフステージに応じたきめ細やかな支援・保育・教育の推進 (5) ひとり親家庭の自立支援の推進 (6) 困難を抱えた若者への自立支援の推進 (7) 子育て家庭への経済的な支援の充実 (8) 外国につながる子どもと保護者への支援・配慮の充実 (9) 男女共同参画・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
	2 子どもの育ちを支えるまちづくり	(1) 質の高い幼児期の学校教育・保育の推進 (2) 学校教育の推進 (3) 乳幼児とふれあう機会や子育てを学ぶ機会の充実 (4) 思春期保健対策の充実 (5) 「食育」の推進 (6) 子どもの成長を見守る体制づくりの推進 (7) スポーツ・文化・レクリエーションの充実
	3 地域ぐるみで豊かな子育て・子育てを支えるまちづくり	(1) 地域における子育て支援ネットワークの充実 (2) 子育て相談支援及び子育て情報提供の充実 (3) 地域における子育て支援の充実 (4) 地域環境を活かした多様な活動の推進 (5) 子どもの居場所づくりの推進 (6) 安心・安全に子育てできる生活環境の推進